

令和2年度第2回小金井市空家等対策協議会の主な意見と対応

(令和3年3月22日開催)

委員からのご意見		対応
1	草木が内部に入る状態は、壁が壊れているためである。文言の検証を。	外壁のモルタル等が裂ける等の腐朽がある。との修正も可能であるが、草木等を取らないと判別できないことから、1 外壁の外装材の浮き上がりの項目に含まれると判断し、5 外壁から草木が内部に入り込んでいる。の項目を削除する。
2	基礎・土台の部分は、腐朽すると致命的で倒壊の危険性が高く、一発アウトを検討したらどうか。	基礎・土台が大幅に腐朽すると家屋等が傾くこととなり、家屋の傾斜での一発アウトになることも想定できることから、現状のままとする。
3	具体的な立入調査に向けた内容を検討し、協議会に提示して欲しい。	別紙のとおり。